

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	テンション構造小委員会		主 査 名：岡田 章 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)		委員長名：塩原 等 主 査 名：川口健一
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>ハイブリッド構造やテンセグリック構造を含むテンション構造の実情の分析・評価に基づき、「ケーブル構造設計指針・同解説」の改定を行う。</p> <p>初年度：改定指針の執筆作業を行う。</p> <p>2 年度：改定指針の発刊を行い、講習会などを実施する。</p> <p>3 年度：接合部の設計方法等に関する設計・施工資料について調査整理を行う。</p> <p>4 年度：接合部の設計資料の作成を行い、講習会等で公開を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：岡田章(日本大学) 幹事：宮里直也(日本大学) 委員：形山忠輝(日本 Casting)， 齊藤嘉仁(太陽工業)， 杉内章浩(竹中工務店)， 田畑博章(大林組)， 陳沛山(九州工業大)， 中島肇(日本大学)， 鈴木実(神鋼鋼線工業)， 原田公明(日建設計)， 渡邊康弘(川金コアテック)， 中川路勇(大成建設)， 矢島卓(東京製綱)， 山岸俊之(清水建設)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2019 年度 予算	90,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. ケーブル構造設計指針・同解説
講習会	1. 「ケーブル構造設計指針」改定講習会 参加者数 71 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 委員会設置の目的であった「ケーブル構造設計指針・同解説」の改定原稿の執筆、査読対応、最終原稿入稿、刊行を行った。 2. 指針の改定講習会を開催した。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会開催は 2 回と少なかつたものの、各自が担当部分について改定講習会の配布資料や当日の発表用パワーポイントの作成などの準備を進めるなど、改定指針の刊行と講習会のために活発に活動した。